

ふれあい



仁愛会

検索

2021年10月 第199号 (秋号)

- 浦添総合病院**
- 地域医療支援病院
 - 救命救急センター
 - 基幹型臨床研修病院
 - へき地医療拠点病院
 - 地域災害拠点病院
 - 新型インフルエンザ等対策特別措置法における指定地方公共機関
 - 卒後臨床研修評価機構認定病院
 - 日本医療機能評価機構認定病院
 - 特定行為研修指定研修機関
- 浦添総合病院健診センター**
- 仁愛会在宅総合センター**
- 介護老人保健施設アルカディア
 - 通所リハビリテーション
 - ヘルスアップステーションうらそえ
 - ことぶき居宅介護支援事業所
 - つるかめ訪問看護ステーション
 - 訪問リハビリテーションアルカディア
 - ヘルパーステーションらくた
 - 浦添市地域包括支援センターみなとん
 - 浦添市地域包括支援センターさつとん
- 浦添市事業所内保育事業認可保育園 もこもこ保育園
内閣府企業主導型保育事業 にこここ保育園

仁愛会の理念

- 地域住民のニーズを満たす保健・医療・福祉
- 働き甲斐のある職場
- 信頼と人間性豊かな保健・医療・福祉
- 仁愛会の職員であることが誇れる企業



ダイサギソウ

ホームページが新しくなりました.....	2	沖縄県PUSHプロジェクトから/季節のレシピ/入職医師/退職医師・定年退職(継続雇用)者.....	9
介護事業者の皆様 入居者様の診療内容を正しく伝えられますか! ?.....	3	地域の医療機関との「連携」のご紹介・「登録医」ご紹介.....	10
健診で「精密検査が必要」と言われたらあなたならどうする?.....	4	アルカディア通所リハビリからのお知らせ/浦添総合病院健診センター/統計からみた浦添総合病院/	
浦添市民向け 新型コロナウイルス ワクチン接種事業.....	5	沖縄県ドクターヘリ、浦添総合病院ドクターカー実績報告/	
入院患者満足度TQM活動報告②.....	6	法人実習受け入れ状況報告/あとがき.....	11
がん医療推進委員会だより/今年もエコー研修を行いました!.....	7		
社会医療法人 仁愛会「もこもこ保育園」「にこここ保育園」に新しい園長と事務長が就任しました/訪問リハビリって何するの?.....	8		



ホームページが新しくなりました

<https://jin-aikai.com>



リニューアルのPOINT

- 1 スマートフォンに対応しました
- 2 アイコンを使用することで、情報のある場所が分かりやすくなりました
- 3 法人や各施設について、より知ってもらえるように写真や画像の充実を図りました
- 4 情報を整理することで、知りたい情報へアクセスしやすくなりました
- 5 キーワード検索が可能になりました
- 6 「重要なお知らせ」や「ニュース」等で日々、最新情報を発信していきます

今年の5月より、経営企画部でホームページを担当することになり、リニューアルを行いました。ポイントは右記の通りです。

スマートフォンやタブレット、パソコン等、お使いの端末に合わせて表示を最適化します。アイコンの使用により使いやすいくデザインに一新。法人や各施設について知っていたただけるように写真や画像の充実を図りました。また、サイト構成から見直すことで、利用者目線で情報を整理。「キーワード検索」機能も追加し、必要な情報を探しやすくなりました。「重要なお知らせ」や「ニュース」では、最新の情報を発信していきます。引き続き、診療実績や採用情報等、従来のコンテンツについても強化することで、より使いやすくアップデートしていきます。

今後は、本誌「広報誌ふれあい」についても経営企画部が担当する予定です。より地域住民の皆様にとって必要な情報発信を心がけていきます。

経営企画課 課長代行 佐久川 長之

介護事業者等の皆様 入居者様の診療内容を正しく伝えられますか!?

～「利用者カード」は医療情報を集約して共有します～

沖縄県の新型コロナウイルスの感染者が世界的にも高レベルで推移する中、一般外来診察や急病の救急搬送にも影響がおよび、県内の十分な医療提供体制が危ぶまれています。沖縄県医師会おきなわ津梁ネットワーク事務局では、高齢者施設入居者様の不安を少しでも軽減できるように、ご本人の診療内容を集約して共有できる「利用者カード」の登録支援(無料)を始めています。

心配

不安

- 健康診断を受けたのはいつ?
- 病院で受けた検査はなんですか?
- 毎日飲んでいるお薬は?
- アレルギーや感染症等がありますか?
- 通院歴のある病院はどこですか?
- 今までにかかった病気やどんな手術をしましたか?
- かかりつけの先生からどのように言われましたか?

入居者様が「利用者カード」の発行に同意していただけますと集約された医療情報が救急病院等で確認できます

- これまで受けた特定健診の結果
- 病院の検査結果と投薬や注射情報等
- ワクチン接種歴
- 毎日飲むお薬内容(処方箋・調剤情報)
- アレルギー情報
- 感染症等の情報
- 要介護度等の情報

- 通院歴のある病院での既往歴
- 今までの傷病名
- 救急入退院情報
- サービス事業者名
- 病院の診断書
- 医師のコメント
- 退院サマリ
- ケアマネ情報
- 地域包括ケアの共有情報
- 認定期間情報等



「利用者カード」とは、「同意書(地域包括ケア)」に署名すると、事務局がご本人を代行して通院歴のある施設の医療情報を集約して発行するカードです。集約情報には[過去の傷病名・既往歴・服薬情報]等があり訪問診療や救急搬送時に役立ちます! このカードは搬送先が初めての救急病院でも、同様に集約医療情報が確認できます。

※支援の詳細については沖縄県医師会(おきなわ津梁ネットワーク事務局)までお問い合わせください。

浦添総合病院 医療相談・医療連携支援室 かけはし	TEL:098-878-0231/FAX:098-875-3261
沖縄県医師会(おきなわ津梁ネットワーク事務局)	Email: 01187ikemiyagi@jin-aikai.xsrv.jp
	TEL:080-2791-9652(直)/FAX:098-888-0089
	Email: okinawa-shinryo@okinawa.med.or.jp



健診で「精密検査が必要」と言われたら あなたならどうしますか？

浦添総合病院予約サテライト窓口でスムーズな予約・受診

浦添総合病院健診センターでは、地域の生活習慣改善や健康教育に介入し、疾病の発症予防と健康創造支援を目的に、「受診日に完結する問題解決型健診」、「全診療科の各施設宛紹介」を目標に日々健診を行っております。

健診には、会社で費用を負担する定期健診や市町村から案内される特定健診(特定健康診査)があり、健診を受ける目的として健康かどうか？病気の危険因子があるか？などを検査します。健診の結果、「要精密検査」と診断されることは、珍しくありません。「自覚症状がないから大丈夫」「仕事が忙しいから休めない」、「予約が面倒だ」と、精密検査を放置していませんか。検査で異常だった数値が、具体的に再検査、精密検査をしてみたら何も異常がなかったという場合もあります。自覚症状がなく病気が潜んでいることもあり、病気の早期発見、早期治療につなげられるのが「精密検査」なのです。

浦添総合病院では、2021年1月より浦添総合病院健診センター内に、「浦添総合病院予約サテライト窓口」を設置しました。予約サテライト窓口では、浦添総合病院の看護師が常駐しており、看護相談や的確な診療科への案内を行っております。健診を受けたその場で、精密検査や診察の予約をお取りしています。

予約サテライト窓口設置以降、多数の受診者の

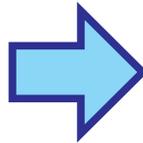


方が利用され、中には早期治療につながった事例などもあります。せっかく受けた健診、受けっぱなしになっていませんか？ご自身のため、ご家族のため是非ご利用下さい。

一般外来 副主任 呉屋 さゆり

浦添総合病院健診センター (2階)

予約ブース



浦添総合病院



健診終了後、要精密検査となった場合、常駐看護師が外来の予約(予約センターと調整)をとります。

予約センター 0120-979-706

平日 9時～17時

土曜 9時～12時

浦添市民向け 新型コロナウイルスワクチン接種事業

当法人は浦添市の委託を受けて、市民向けの新型コロナウイルスワクチン接種事業に取り組みました。今年6月、浦添市の集団接種会場での接種は始まっていましたが、土曜、日曜に接種日が限定されていたことから、市民への接種のスピードをさらにアップさせるため、当法人では浦添市からファイザー製のワクチンの供給を受け、平日の午後から夕方方に接種できるように体制を整えました。

【第1クール】6月14日～7月28日

15時～18時

【会場】浦添総合病院健診センター

【対象人数】3500名×2回接種

(1日2334名)

まず健診センターでの接種は65歳以上の高齢者に対する優先接種であることを考慮し、接種のシステムは三重県四日市市等で行われていた方法を参考に、当法人でのオリジナルを加えた「ワンストップ方式」を採用しました。これは問診確認から診察、接種、経過観察、次回の予約確認、接種終了証の発行までの一連の過程を、接種を受ける方(被接種者)は、指定の席に座ったままで、医療スタッフが、キャスター付きの椅子に座って順次移動し、お一

人ずつ接種を進めていく方法です。これにより被接種者は会場内を歩いて移動する負担が最小限となり、また移動中の転倒などのリスクを回避することにつながりました。更には限られた会場のスペースで効率よく、時間内にスムーズに接種を進めることができました。

【第2クール】8月10日～9月21日

17時～18時30分

【会場】浦添総合病院1階外来

【対象人数】1800名×2回接種

(1日1200名)

県内でも感染者が日々増加し第5波を迎える中、浦添市から1800名分のワクチンの追加供給を受け、今度は場所を一般診療終了後の病棟の外来スペースに移して、12歳以上の全浦添市民を対象とした接種を開始しました。第1クールの時と比べ、10歳代の中高生を含む若年世代の方も多くいらっしゃいました。高齢者の時に比べて接種後の副反応を懸念され方も多く、実際一部に接種直後の副反応が見られた方もいらっしゃいましたが、速やかにスタッフが対応しました。そして第1クールから第2クールの期間中、特に大きなトラブルもなく無事に接種事業

を終えることができました。

今回のワクチン接種事業を進めるにあたり、最大の懸念事項は予約システムの構築でした。そこで接種の予約は第1クール、第2クール共に浦添市の集団接種会場の予約と同様に浦添市のコールセンターを介して取ってもらうシステムを採用させてもらいました。浦添市のコールセンターと当法人の予約調整担当者との間に連携を取ることによって接種予約、キャンセル確認、予約変更調整などの業務をスムーズに行うことができました。また接種業務に携わるスタッフの配置は当法人の3つの事業体(浦添総合病院、浦添総合病院健診センター、在宅総合センター)から毎日当番制で担当者を決めて派遣し対応しました。普段、なかなか一緒に仕事をする機会のない、法人内様々な部署の職員が互いに協力しなが



ら、今回のワクチン接種事業を通して市民に対して少しでも貢献できたことは当法人の職員にとっても大変貴重な経験になったと思います。

副院長 蔵下 要

入院患者満足度TQM活動報告②

利用者満足度向上への取り組み

昨年度、私たち仁愛会は、事業計画の最優先事項として利用者満足度の向上を掲げました。浦添総合病院におきましては病院サービスの向上を目的に活動を進めているところです。利用者様のご意見をお聞きし、より良い療養環境を提供できるよう努めています。

利用者様のご意見を集めるに当たり、従来アンケートを行ってきたところですが、今回、幅広い視点からの問題提起を受け、改善を進めていくため、見やすく回答しやすいアンケート様式への変更を行っております。またアンケートの回収率アップのため利用者様へお声掛けをさせて頂いております。ぜひご協力の程よろしくお願致します。

アンケートの内容については、①接遇に関すること ②療養内容に関すること ③施設・環境に関すること ④事務的内容について ⑤金銭的な問題 ⑥その他となっております。診療・看護部門のみならず、リハビリ部、薬剤部といった医療技術部門や、医事課、施設管理課といった事務部門を含めた多職種によってプロジェクトチームが結成され、活動を展開しています。頂いたご意見は、プロジェクトチームで共有され、その後の進捗が管理されていきます。

ご意見に対する改修内容

① シャワー室の水の出が悪い

配管の中が錆びて細くなっていたため水量が減少している状況でした。改善策としてお湯の配管を根元より交換しました。

② トイレのごみが散乱していることがある

清掃クルーによるごみ回収の時間を変更しました。診療開始前、診療終了後のごみ回収を診療時間内に追加し対応させていただいています。

③ シャワー室が古びて汚い

特殊シート、フロア材へ取り替えを行いました。開院当時のタイル施工のため、リフォームを実施しました。



before



after

私の所属する施設管理課は、建物・設備の保守や、療養環境の保全を主な業務としており、改修工事や修繕、院内の清掃等の管理を行っています。

皆様からのご意見の中で多く上がっていたのは施設・療養環境に関するものです。シャワー室、洗面所、トイレといった水回りに関するご意見が多く、シャワー室

が古びて汚い、水の出が悪い、トイレのごみが散乱している、悪臭など、日々利用されている場所へのご指摘が多く、特に清潔感が求められる場所への関心は高いものでした。

今回改修した内容の中から3つ左図の通り紹介します。これらの案件については対処することができましたが、問題も

いくつかありました。悪臭についてのご意見は確認することができず、対処できませんでした。ご意見が回収された時点では、臭いが消失しており根本的な原因追及には至りませんでした。

施設管理課では24時間職員を配置しております。お近くのスタッフへ連絡いただければ対応させていただきますので、お気軽にお申し付けいただければと思います。

開院から築40年となる当病院は、増築した部分においても築30年と施設の老朽化が進んでおり、現在、浦添市前田の公務員宿舍跡地へ新病院を建築中であり2023年に竣工を予定しています。

新病院移転までの間は現在の場所での診療が続くこととなります。いただいたご意見の中には、療養環境不具合の理由を老朽化で片づけてしまうのはいかがなものかとのご指摘もございました。古くなっているのは事実です。しかし改善できることはあると思っております。今回利用者満足度向上へ向けた取り組みの中で、そのことを強く感じた次第です。大規模改修とまではいきませんが、多少なりとも皆様のご期待に応えられるようこれからも活動を継続して参ります。

今後もより良い療養環境、病院サービスの提供につながるため、皆様からの声を頂戴できればと思っております。

施設管理課 課長代行 **比嘉友三**

がん医療
推進委員会
だより

がん患者様とご家族をチームでサポートいたします

患者ケア・ACCP ワーキンググループ 活動紹介

がん医療推進委員会 患者ケア・ACCP(アドバンス ケア プランニング)ワーキンググループの「療養サポート・退院支援」の活動についてお話し致します。

当病院には「療養サポート・退院支援」の活動を行う緩和ケアチームがあり、緩和ケア医師、緩和ケア認定看護師、病棟看護師、入退院支援看護師、訪問看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ、歯科衛生士など多職種メンバーで情報共有、連携・協働しています。身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的にサポートが必要な方に対し、苦痛や苦悩を緩和する方法やその人に必要なケアや療養サポートについて、お互いの専門的な意見を共有し合い、個々の患者様にとって最適な療養について話し合い、介入を行っています。相談内容は、痛み、のコントロールや腹部膨満感、呼吸困難感などの身体的苦痛、不眠や不安などの精神的苦痛、また、在宅療養についての相談など様々です。担当医から、「抗がん剤治療などの積極的治療を終える時期です」とか、「病氣と闘う治療から病氣とつきあっていく治療へシフトしましょう」という説明がされたら皆さんは何を考えるでしょうか。身体的な苦しみから解放されたい、家族と共にいたい、財産の整理や最期のセレモニーのことなど様々なことが頭をよぎるのではないのでしょうか。頭の中が真っ白になり何も考えられなくなるという状況も考えられます。通院や入院を継続して苦痛症状の緩和や、精神的なサポートを受けていただきながら、残された時間のことを考え始めなければなりません。日本人は欧米人と比べ、この内容に関して「タブー」とされている傾向が強くあり、ざりざりの状態まで大切なことを伝える

ることがなされないまま、くやしい想いで旅立ちを迎える方もいらっしゃると思います。「自身の想いをしっかりと伝えることができる時に、つらい内容ですが、家族の方や想いを伝えられる方と一緒に話しておく、ノートなどに書き残しておくことなどはとても大切な事だと思えます。今は昔と違い、テレビの宣伝で「終活」という言葉や「エンディングノート」という言葉を耳にしますね。お互いの想いや考えを伝えておくことは、残して旅立つ側、見送ってその想いを胸に生きていく側、双方にとって心をつなぐ大切な作業になるのではないのでしょうか。

旅立ちを迎える前の療養について考えたことがありますが、住み慣れた自宅で家族と一緒に過ごしたい、緩和ケア病棟に入院したいなど選択肢は様々です。ご自宅で過ごされる場合は、色々な社会サービスを活用することで療養をサポートすることが出来ます。病状の経過の中で、身体症状や精神状況の変化に伴い、想いは揺れ、当初希望していたことが変わることもよくあることです。患者様はもちろん、ご家族の方の想いもあるでしょう。たくさんお話ししましょう。ちょっとした疑問、不安に思うことなど一緒に考えていけます。どうぞ気軽に声をお掛けください。一緒に人生会議をしましょう。あなたの気持ち聴かせてください。患者様やご家族の方と、チームメンバーが一緒に考えていきたいと思っています。



一般外来 金城りか (緩和ケア認定看護師)

今年もエコー研修を行いました!

10月に入っても、沖縄は相変わらず暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか? 今年も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、皆様におかれましては長引く自粛生活をどのように充実させるか、思慮を巡らせていることでしょうか。

この広報誌が発行される頃には、感染拡大が抑えられ、緊急事態宣言の解除がされていることを願いながら、8月28日に行われたエコー研修について、執筆に取り組んでいる次第です。

さて毎年夏期に開催される「エコー研修」は、一年目研修医に向けて当病院の臨床検査部生理検査室スタッフが超音波検査を指導する、という文章にしてしまつと堅苦しさ・退屈感のイメージが先行してしまつ企画です。しかし、実際は和気藹々・意気揚々とした雰囲気の中で検査技師が培つた超音波検査技術を、会話の糸口とし、一年目研修医とコミュニケーションをとることを目的とした企画になっています。

冒頭でも触れましたが、この企画においても新型コロナウイルスの影響を受けて参加者の感染対策を徹底し、規模を大幅に縮小した形式で開催しました。例年ですと、座学(超音波装置の基礎や症例提示)などを含んだ四時間程度の企画ですが、今年にはハンズオンのみの一時間



半となりました。ハンズオンとは、実際に超音波検査装置を使用して、企画参加者の各臓器を研修医が写真を撮ることです。今回、特に救急外来で必須のスキルを習得してもらうことに集中してもらいました。超音波検査技術を習得するには、一時間半では短すぎますが、これをきっかけに臨床で超音波検査を施行し、診断の助けになつてくれればと期待しています。

毎年この企画を通して、研修医と生理検査スタッフの間にも何とも表現しづらいツナガリのような物が構築されていくのを感じます。このツナガリの正体はおそらく仕事仲間と友達との境界線にある何か曖昧な関係性に近いものですが、確実にお互いのメリットになる関係性と信じています。そして、この両者の関係性が患者様にとって利益になると確信し、心の中で企画の成功に喜びをかみしめ、この駄文の筆をおこうと思えます。

臨床検査技師 主任 照屋貴大

社会医療法人仁愛会「ももこ保育園」・「ついでに保育園」に 新しい園長と事務長が就任しました

新園長就任



この度、7月1日付けで、ももこ保育園並びに「ついでに保育園」の園長に就任致しました。

錦古里光子と申します。これまで、浦添総合病院で30年近く看護師として働いてきました。この年齢になり、保育園の園長という重責に身が引き締まる思いであります。自身の子育てを振り返ると、子どもに目が行き届かなかったことや、してあげられなかったことを今になって反省するばかりです。その経験をお父さんやお母さん

に子育てのサポートが出来ればという思いでいつかはです。未来を担う子ども達をどう育てていくか? 「三つ子の魂百まで」といわれるように、子ども達は一日の大半を保育園で過ごしており、3歳までの関わりが、その後の生き方に大きく影響を及ぼすと言っても過言ではありません。保育に携わる仲間とともに、子ども達に多くの愛情を注ぎ、安全で、感性豊かな心が育つ環境をつくっていききたいと思っております。

園長 錦古里 光子

事務長就任



このたび、6月1日より新病院建設プロジェクト室から保育事業室へ異動してきました事務

長 平良哲哉です。いつもかわいいてきな笑顔と笑い声の絶えない元気な子ども達、その子ども達の事を一番に考え、日々保育をしている元気な職員と毎日楽しく仕事をさせて頂いています。子ども達と遊ぶとたくさん

元気をもらえますので、事務作業もしながら、つい子ども達と遊んでしまいます。私自身、微力ですが、保護者の皆様にも信頼される施設運営に努めて参ります。多くの皆様の力をいただき、頑張っていきたいと思っております。

【問い合わせ先】
098-875-7172

保育事業室 事務長 平良 哲哉

訪問リハビリって何をするの？

訪問リハビリテーションとは、要支援または要介護と認定された方に対して、リハビリテーションスタッフがご自宅へ訪問しサービスをご提供します。それぞれの状況に応じた訓練や精神的サポートなどに、子ども達は一日の大半を保育園で過ごしていることにより、より良い生活を送っていたためだけのサービスです。また、ご利用者だけでなく、ご家族に対しても、介助方法の指導や家庭で行える運動の指導なども行います。当事業所では現在理学療法士1名、作業療法士2名が在籍しています。

【この事で困っていませんか?】
・デイサービスなど外の施設へ通うのが難しいので自宅でリハビリを受けたい。
・車いすへの乗り移りやトイレ、入浴など日常生活の介助が必要な動作を獲得したい。
・病院を退院したけれど、自宅での生活に不安がある。
・車いすや杖などの福祉用具の相談、手すりの取り付けなどの住宅改修のアドバイスが欲しい。

当事業所では、このような生活動作の困りごとだけではなく、「庭でハーブを育てたい」「こ希望されたご利用者と一緒に、園芸活動にチャレンジする事や、「インターネットに興味があるけど、手や指が動かしにくいから、パソコンが使えない」というご利用者とは一緒に、iPadの練習を行うなど、生活に彩りをもたらず、お手

伝いも行っています。最近では「新型コロナウイルスウィルスを怖がるため外出が減り、運動不足で体力が落ちた」と心配したご家族の相談により、訪問リハビリを導入した例があります。音楽に合わせたエクササイズやラジオ体操など、楽しく身体を動かすプログラムを導入することで「運動するって楽しい!」と自発的に運動に参加し、日常生活においても意欲が出てきています。

当事業所のサービスは、ご利用者はもちろんご家族の声も傾聴しながら、何に困っていてどうしたいのか?を丁寧に引き出していきます。そして、ご本人の生活に合わせたプログラムをご自宅でご提供できるといった大きな特徴があります。その人らしく生活し、その人らしく輝けるお手伝いをします。どうぞお気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】
098-879-1000(代表)
080-6498-7074(担当:森山)

訪問リハビリテーションアルカディア 作業療法士 島袋 真生美





沖縄県PUSHプロジェクトから

■あなたは大切な人を助けることができますか

もし、家族、友人、同僚など大切な人があなたの目の前で倒れ、呼びかけても返事も身動きもしなくなったらあなたはどうしますか？救急車を呼んだ時、あなたは救急車がくるまでに何をしますか？何ができますか？救急車が来てくれるまでには、総務省消防庁の調べでは全国平均で約8分42秒かかります。たかが約9分ですが、その短い時間の間に何もしないのと心肺蘇生をしたのでは救命率が格段に違います。

その理由は、一般的に「1分間に10%ずつ救命率が低下」します。救急車が到着する約9分は約90%助からないことを意味してしまっています。

大切なのは救急車がくるまでの間、あなたの大切な人にもしものことが起きたとき、あなたの行動が命を救います。

■迅速な救急蘇生法

呼びかけに反応がなく、普段どおりの息(正常な呼吸がない場合には、ためらわずただちに心肺蘇生を開始して、AEDによる心電図解析や電気ショックを行う合間を除いて)できるだけ絶え間なく続けます。心肺蘇生は傷病者が(嫌がって)動き出すか、または救急隊に傷病者を引き継ぐまで続けます。心肺蘇生の

ためには、強く、速く、絶え間ない胸骨圧迫がもっとも重要であり、これだけでも救命率は大幅に向上します。

■市民によるAED

突然の心停止は、心臓が細かくふるえる「心室細動」によって生じることが多く、心室細動になってから電気ショックを行うまでの時間が1分遅れるごとに社会復帰率が7〜10%ずつ低下することが知られています。119番通報をしてから救急車の到着は約9分かかると、救急車を待つ間に市民がAEDを用いて除細動を行うことが大切です。



■感染対策

胸骨圧迫だけでも実施することが推奨されます。心肺蘇生を行うことによって、救助者が肝炎やHIV/AIDS(ヒト免疫不全ウイルス)やエボラウイルスなどに感染する危険性はきわめて低いと考えられています。Oではありません。また新型コロナウイルス流行期における今日においては傷病者へマスクをかけることで感染防止になるといわれています。

3つのPUSHのこと

胸をPUSH

突然倒れ、意識も呼吸もない人がいたら、AEDを養成するとともに119番通報し、直ちに胸を強く押します(胸骨圧迫心臓マッサージ)。胸骨圧迫により、止まってしまった心臓の代わりに、脳をはじめとした臓器に血液を送ります。胸を押すだけのカンタンな心肺蘇生で救えるいのちがたくさんあります。

AEDのボタンをPUSH

AED(自動体外式除細動器)が到着したら、音声指示に従い、安全を確認してショックボタンを押します。

あなた自身をPUSH

救急蘇生法の中で一番難しいのは、倒れた方に近づいて、声をかけることかもしれません。まず、勇気を持って、声をかけて下さい。そして、できることを何かしてあげて下さい。

季節のレシピ

ほくほくさつまいもで季節の変わり目も元気に！ さつまいもときこの炊き込みご飯



【材料(4人分)】

- 米…………… 2合
- さつまいも…………… 200g(中1本)
- しめじ…………… 50g(1/2パック)
- 人参…………… 50g(1/3本)
- ねぎ…………… 適量

【調味料】

- ★醤油…………… 大さじ1
- ★料理酒…………… 大さじ1
- ★みりん…………… 大さじ1
- ★顆粒和風だし…………… 小さじ1
- ★塩…………… 小さじ1/2

線まで水を加える。

⑤水気を切ったさつまいも、しめじ、人参を入れ、通常通り炊く。

⑥炊けたらさつまいもを崩さないように混ぜ合わせる。お好みでねぎをちらして完成です。

【栄養価】(1人分)

熱量366kcal、たんぱく質6.2g、脂質1.0g、炭水化物79.4g、食塩相当量2.2g

栄養管理サービスマネジメント 津波古有花

【作り方】

①米はといでおく。

②さつまいもは洗い、皮ごと1.5センチ角に切って10分ほど水にさらしておく。

③しめじは石づきを取った後ほぐし、人参は細かく切る。

④炊飯器に米と★の調味料を入れ、2合の

入職医師 (2021年8月~10月)

呼吸器内科	稲生 真夕
整形外科	中村 憲明
病理診断科	古謝 景輔
循環器内科	喜舎場順一
呼吸器外科	宇都宮貴史
救急集中治療部	佐藤 成
救急集中治療部	山荷 大貴
消化器外科	山田 典和

退職医師 (2021年8月~9月)

松川しのぶ	飯塚 築
儀間 義勝	川田健太郎
上原 卓実	梶原 知巳
野波 啓樹	松澤 暁子
鶴田 裕真	上原 輝

定年退職(継続雇用)者 (2021年7月~9月)

上原 ゆかり	施設管理課 (32年4か月)
辺土名枝美子	北3階病棟 (17年11か月)
前川 スミ子	看護の質向上室 (16年11か月)

地域の医療機関との『連携』のご紹介

がけはし

医院・病院の先生方や診療所・クリニックを開業された先生方には、あらかじめ当病院に「登録医」として登録をして戴いております。
 患者様が、当病院で入院・治療・特殊な検査を必要とする時、登録医の先生と当病院の医師が、密に連携を図り継続した医療を提供しています。
 お問い合わせ窓口 医療相談・医療連携支援室がけはし TEL 098-879-0630

地域医療連携(各施設がそれぞれの専門分野を生かし、地域全体で患者様の健康を守るシステム)



浦添総合病院の登録医をご紹介します。浦添総合病院は、202名の登録医と連携しています(2021年10月現在)

連携機関紹介コーナー

名嘉村クリニック

浦添市

名嘉村クリニック

- 診療科目/内科
- 所在地/〒901-2132 浦添市伊祖4-2-1
- 電話番号/TEL 098-870-6600 FAX 098-870-6604
- 診療時間/午前 8:00~12:00 ※診療は9:00~午後13:30~17:00 ※診療は14:00~
- 休診日/土曜日午後、日曜、祝日、年末年始(12/31~1/3)、ウークイ(旧盆)

令和3年6月1日現在

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	△
午後	○	○	○	○	○	△	△



院長 **名嘉村 博** 先生



呼吸器疾患、睡眠時無呼吸など睡眠呼吸障害、在宅ケアを主軸に2000年に開院しました。その後甲状腺疾患、糖尿病、腎疾患、循環器の専門医がそろい総合外来診療をめざしています。在宅ケアでは、訪問診療・看護・介護・リハビリや看護多機能・グループホーム、リハビリ特化型デイサービス、ケアプランセンターを運営しています。CPAP治療では遠隔モニタリング、一部の疾患ではオンライン診療を開始しています。
 健康のことや医療・介護・福祉の利用まで、まずはご相談ください。

連携機関紹介コーナー

医療法人恵山会 下地脳神経外科

石垣市

医療法人恵山会 下地脳神経外科

- 診療科目/脳神経外科・外科・整形外科・内科
- 所在地/〒907-0004 石垣市登野城644-19
- 電話番号/TEL 0980-88-7300 FAX 0980-88-7301
- 診療時間/午前8:00~正午 午後2:00~17:30
- 休診日/土曜日午後、日曜日、祝日

令和3年5月25日現在

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	△
午後	○	○	○	○	○	○	△



院長 **下地 隆** 先生



これまで培った3000例を超える手術経験を活かし、離島における脳神経外科医療を充実させるため医療法人恵山会下地脳神経外科を開設しました。
 八重山群初のMRIを導入し、脳卒中の予防、脳腫瘍の早期発見、脊椎疾患の正確な診断と治療に努め、最新の質の高い医療で地域医療の発展・貢献を目指します。

統計からみた浦添総合病院

2021年度7月実績

患者延べ数	総数	8,727人/月
	休日・時間外・深夜(再掲)	351人/月
外来患者数	総数	8,376人/月
	休日・時間外・深夜除く(再掲)	
患者紹介数	総数	1,278人/月
	紹介(再掲)	509人/月
	一般(再掲)	769人/月
患者救急数	総数	799人/月
	入院(再掲)	267人/月
救急車搬送件数		295人/月
延べ入院患者数		7,749人/月
病床利用率		69.4%
平均在院日数		12.7日
手術件数	総数	212件
	(うち全身麻酔)	157件
	予定手術(再掲)	178件
	緊急手術(再掲)	34件

許可病床334床

沖縄県ドクターヘリ実績報告

	2021年6月	2021年7月	2021年8月
総要請件数(同時搬送等含む)	42	49	37
実搬送	17	25	19
出動後キャンセル	6	12	8
※不搬送	5	3	6
未出動(重複要請・天候不良等)	16	9	4
診療人数(※不搬送含む)	22	28	25
当病院への搬送人数	6	6	4
他病院への搬送人数	11	19	15

*日本航空医療学会の報告基準に基づく
沖縄県ドクターヘリは、医師及び看護師が搭乗して救急現場等に出動し、傷病者の治療を行いながら医療機関に速やかに搬送します。
*多数傷病者事案においては、1件の要請で、ヘリにて1度に2名の患者を同時に搬送する場合があります。

浦添総合病院ドクターカー実績報告

	2021年6月	2021年7月	2021年8月
総要請件数	35	43	38
実搬送	12	21	27
不搬送	4	3	2
キャンセル	15	15	9
未出動	4	4	0
診療人数(不搬送含む)	16	36	36
当病院への搬送人数	8	11	16
他病院への搬送人数	4	10	11

(4/17~5/13まで運休。主な理由として、新型コロナウイルス感染)の重症患者に対応する医師の配置を集中治療部に充てたため。
ドクターカーとは、緊急薬剤や医療機器を搭載し、消防からの要請で医師や看護師が救急現場へ出動する、緊急自動車およびそのシステムのことです。当病院のドクターカーは、乗用車型のため患者搬送は、消防の救急車でを行います。

2021年度 6月~8月 ※実習:当法人で資格・単位修得の目的のために大学・専門学校・各消防等より受入れている実習。

事業体	資格名称	合計			看護師			理学療法士			社会福祉士			介護福祉士			消防職員/救急救命士				
		受入れ部署	述べ人数	実人数	日数	述べ人数	実人数	日数	述べ人数	実人数	日数	述べ人数	実人数	日数	述べ人数	実人数	日数	述べ人数	実人数	日数	
浦添総合病院	看護部		92	14	18	92	14	18													
	リハビリテーション部		80	2	40				80	2	40										
	医療相談・医療連携支援室(かけはし)		92	4	23							92	4	23							
	救命救急センター		46	2	23													46	2	23	
在宅総合センター	介護老人保健施設アルカディア(入所)(通所リハビリテーション)		48	4	43				15	1	15	23	1	23	10	2	5				

アルカディア通所リハビリからののお知らせ **定員増!**

通所リハビリとは…

ご自宅などから通いでリハビリを実施する施設です! 介護保険の要介護認定又は要支援認定を受けている方はどなたでも利用できます!

この度、アルカディア通所リハビリテーションでは、

80名 → 100名へ定員増加の運びとなりました。

定員増加に伴い、これまでお受けできなかった利用回数の増加や曜日調整、7時間~8時間利用の受け入れ等も可能になりました。ぜひご相談ください。

また、利用時間のご相談も柔軟に対応してまいりますので、お気軽にご連絡ください。

営業日: 月曜日~土曜日(元日除く) 営業時間: 8:15~17:15

送迎範囲: 浦添市全域・宜野湾市全域・那覇市一部

お問い合わせ先: アルカディア通所リハビリテーション

電話: 098-878-1675(直通) 相談員/儀間・多良間・中村



社会医療法人
仁愛会

浦添総合病院健診センター

午後ドック・健診(月~金)

受付時間 13:00~13:30 所要時間 2~3時間(人間ドックの場合)

午前に仕事を済ませて午後から健診

- ゆったりとスムーズに受診出来ます。
- 夜遅い方・午前中忙しい方にお勧めです。
- 離島の方も当日入りでの受診が可能です。

お問い合わせは… **0570-010-986**

仁愛会への寄附・寄贈

嘉数優子様 沖縄県宜野湾市 100,000円 (2021年8月13日)

あとかき

2020年東京オリンピック・パラリンピックもコロナ禍の中、無事閉幕いたしました。

県出身選手の方々の素晴らしい活躍や演武に私達も感動と勇気をたくさんいただきました。皆様にとっても特別熱い夏だったのではないのでしょうか。特に空手発祥の地、沖縄で育ち鋭い突きや蹴りの力強い演武が持ち味の喜友名諒選手はオリンピック新競技の空手で日本選手初、沖縄県勢初のメダルをもたらすという輝かしい結果を残してくれました。そんな喜友名選手も大会前にコロナ罹患という事態に陥り本人の不安も大きかったことでしょう。「みんなと普通に練習できることに感謝」と話されていた言葉が印象に残っています。そんな中、私達編集委員もコロナ禍にも夏の暑さにも負けず広報誌の企画編集に取り組んできました。トップページの「ホームページが新しくなりました」は興味をもって読んでいただけましたでしょうか。トピックや季節のレシピなどは楽しんでいただけましたでしょうか。今後も各分野の取り組み活動をお届けしたいと思っております。次の2022年1月の新春号は節目の第200号となります。厳しい暑さがまだまだ続いているですが体調管理には十分ご留意ください。

医療相談・医療連携支援室(かけはし)
慶世村光代



外来診療案内



当病院は、地域医療支援病院として承認されており、外来受診の際は、他の医療機関からの紹介状が必要です。

紹介状を持参しないで受診される患者様に対しては、「初診時選定療養費」として5,500円を徴収させて頂いております。

また、他の医療機関へのご紹介を申し出た後も、当病院での診療を希望し受診される患者様に対しては、「再診時選定療養費」として2,750円を徴収させて頂いております。

診療科目

内科、循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科、食道外科、消化器内科、消化器外科、神経内科、腎臓内科、外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、心臓血管外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、眼科、形成外科、麻酔科、放射線科、アレルギー科(耳鼻科)、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、病理診断科、救急科

曜日	受付時間	診療時間開始時刻
平日	8時20分～11時	9時～
	13時～16時	14時～
土曜日	8時20分～11時	9時～

救急受付 終日(24時間、365日いつでも診療しています)(紹介状は不要です)
 ※沖縄県内の新型コロナウイルス流行の急速な拡大と罹患患者様の重症化に対応するにあたり、当病院の診療体制を変更する場合があります。

外来診療の予約はこちらへ
(予約センター)

紹介状をお持ちの方は、電話で事前に予約ができます。
 **0120-979-706**
 平日 9時～17時 土曜 9時～12時

健康診断、人間ドックはこちらへ

 **0570-010-986**
 平日 7時30分～16時 土曜 7時30分～11時

在宅での看護・介護のご相談は

 **098-875-4165**
 平日 8時30分～17時30分
 はなしてごらん よいろうご

※おかけまちがないようにお願いします。

発行所 / 社会医療法人 **仁愛会** 〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖四丁目16番1号

- 浦添総合病院(地域医療支援病院)
 - ・ 医療相談・医療連携支援室かけはし 電話(098)878-0231(代表) FAX(098)877-2518
 - ・ 予約センター 電話(098)879-0630(相談直通) FAX(098)875-3261
 - 電話(0120)979-706
- 浦添総合病院健診センター 電話(0570)010-986 FAX(098)879-1156
- 仁愛会在宅総合センター 電話(098)879-1000(代表) FAX(098)875-4183
 - ・ 介護老人保健施設アルカディア ・ 訪問リハビリテーションアルカディア
 - ・ 通所リハビリテーション ・ ヘルスアップステーションうらそえ 電話(098)878-1675
 - ・ ヘルパーステーションらくだ 電話(098)870-1026 FAX(098)988-0061
 - ・ 浦添市地域包括支援センターみなとん 電話(098)876-3710 FAX(098)975-7014
 - ・ 浦添市地域包括支援センターさつとん 電話(098)877-3103 FAX(098)917-2066
 - ・ つるかめ訪問看護ステーション 電話(098)877-0645 FAX(098)917-0730
 - ・ ことぶき居宅介護支援事業所 電話(098)875-4165 FAX(098)917-0730
- 浦添市事業所内保育事業認可保育園 もこもこ保育園 電話/FAX(098)875-7171
- 内閣府企業主導型保育事業 にこにこ保育園 電話/FAX(098)851-5223

